行為をしようとする日の2週間前までに提出すること

様式第20号(第12条関係)

保安林(保安施設地区)内土地形質変更等許可申請書

年 月 日

(宛先) 静岡市長

住所 (法人にあっては、その) 主たる事務所の所在地

申請者

氏名 (法人にあっては、その) 印 名称及び代表者の氏名

保安林(保安施設地区)内において土地の形質変更等をしたいので許可されたく、森林

第34条第2項法

第44条において準用する同法第34条第2項

の規定によりその許可を申請します。

申請が複数筆の場合は筆ごとに面積等を記載ください。

行為に伴い、伐採が生じる場合は、別に様式第16号にて 届出が必要となります。

土砂流出防備保安林等を保安林台帳で確認ください

作業道の開設行為の場合

作業道は車道幅員3m以内、林道は車道幅員4m以内であること

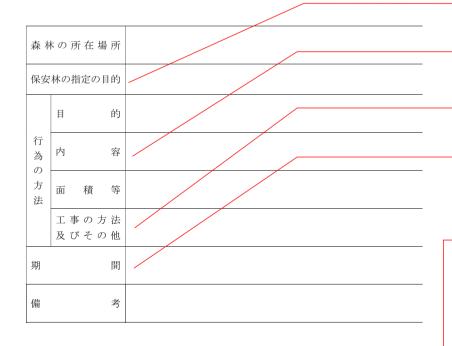
「実施計画書のとおり」とし、別紙実施計画書を添付すること

工事期間: 〇年〇月〇日~〇年〇月〇日

使用期間:〇年〇月〇日~〇年〇月〇日 2段書きしてください。

添付書類

- ・位置図(伐採箇所に印があり、周辺との位置関係がわかるもの)
- ・区域図(伐採区域を赤く囲んであるもの。複数筆ある場合は、筆の境を示すこと)
- ・届出者と森林所有者が異なる場合、承諾書又は契約書等 ※森林の土地の所有者となった場合、届出が必要となります。(受付:中山間地振興課)
- ・行為がわかる資料 (平面図、断面図、求積図等)
- 現況写真

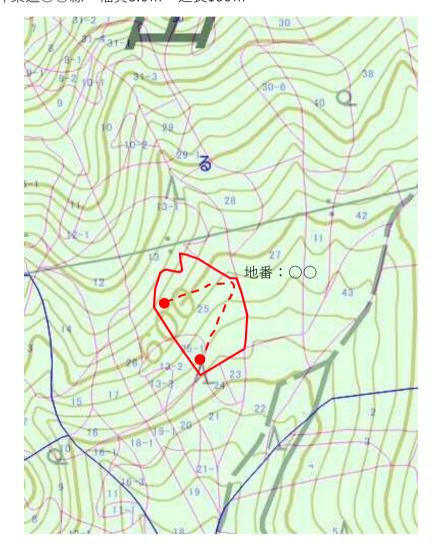


位置図



一筆の場合

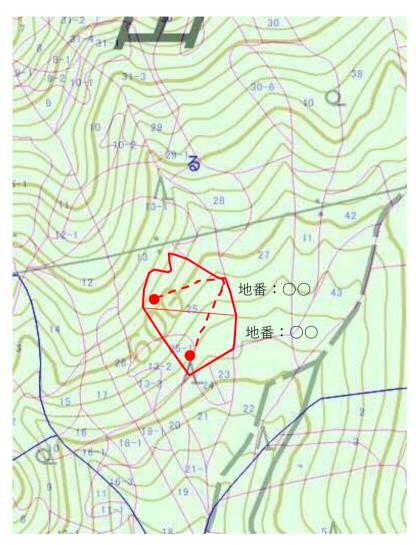
区域図 作業道○○線 幅員3.0m 延長150m



複数筆の場合

区域図

作業道○○線 幅員3.0m 延長150m (地番:○○-50m、地番:○○-100m)



実施計画書

項目	内 容	備考
土地の形質変更の目的に係る事業名	平成〇〇年度森林環境保全整備事業(流域育成林整備)	
施設(路網)の名称	地番につ	
当該保安林を使用す る権利の種類及びそ の取得状況	使用承諾者	多ければ別紙とす
工事工程表(全体及 び保安林部分)	別紙のとおり	
施設の種類・構造・ 規格	種類:林道(1・2・3級)、基幹作業道、作業道、作業路 等規格:幅員:〇.〇.m(車道幅員:〇.〇.m)、延長:〇〇〇m 構造:コンクリート構造物:〇〇m3、排水施設:PH 〇箇所〇m 等	
防災上の対策(土砂 流出・排水施設等)	切土高は、極力1.5m以下に抑え、盛土については、十分 残土 転圧を加える。排水については、流末の状況を見て、尾根 めら などの地般が強国の箇所に分散処理を行う	の設置や腹付け 処理は、原則認
切土量、盛土量、残 土量及びその処理方 法		
施設等の管理方法	日常は、森林所有者が適正に管理する。 機能に支障を及ぼす崩壊等が生じた場合は、森林組合等に 補修を委託して管理する。 当該作業道に起因する災害が発生した場合は、農林事務所 (政令市)に速やかに連絡するとともに、指導に基づき適切に 対応する。	
他方令の許認可の判況	特になし。	
土地の形質変更に係 る面積の算定	別添標準図(A)の区間 50m 標準図(B)の区間 100m 5.0m×50m+7.0m×100m=950㎡	

^(参考例) 工程表

日程	4月		5月		6月		7月			8月			9月					
工種	上	中	下	4	中	下	니	中	上	上	中	下	上	中	下	上	-	下
準備・片付け			+									←→						
伐採・搬出				*	4	•	‡					+						
切土					\leftarrow	← →	+			*								
盛土								+			 	1						
排水施設																		

(参考例)

標準図

